



古式ゆかしい霊山の祭
神とともにもに歩む
『日の出祭』

五月八日には当社で最も格式の高い厳肅な祭、『日の出祭』が執行される。山伏入峰の儀式がその発祥とされ、日の出とともに進む。中世より続く由緒ある祭で、古来より多くの方々のご参加・ご参列をいただいている。

当日午前九時半、ケーブル御岳山駅前広場を出発する行列は、神輿を中心に鎧武者が警護し、普段宝物殿に展示・収蔵される威儀物が連なり、雅楽の調べとともに約一時間かけて神社に進む。この行列に加わることを供奉といひ、昔から家内安全・無病息災が約束されるといわれている。

神楽と雅楽の一般公開

毎年六月の第三日曜日と、九月十五日敬老の日、東京都無形民俗文化財である太々神楽と祭典で演奏する雅楽を、多くの人達に楽しんでもらおうと無料公開している。両日とも午前十一時から、約一時間神楽殿で行う。江戸時代より伝承している「太々神楽」と、千余年の伝統を持つ雅楽の調べをお楽しみ下さい。



御岳山の行事

一月	一日	元旦祭
	三日	太占祭
二月	節分日	大口真神社祭
	初午日	稲荷社祭
三月	十一日	紀元祭
	八日	春季祭
四月	二十日	御岳山文化講座
	二十四日	奉納俳句奉告祭
五月	二十九日	奉納剣道大会
	八日	日の出祭(例祭)
	十一日	仏法僧と探鳥のつどい
六月	十五日	男具那社祭
	十六日	大口真神社祭
七月	十六日	神楽と雅楽の一般公開
八月	三十日	夏越大祓
九月	七日	カンタンを聴く会
	十三日	御岳山文化講座
	十五日	神楽と雅楽の一般公開
十月	十二日	流鏝馬祭
	十三日	大口真神社祭
十一月	五日	薪神楽
	二十三日	秋季祭
十二月	八日	末社祭
		みたけ山山岳マラソン
毎月	二十三日	天長祭
	三十一日	大祓
毎月	八日	月次祭
		日供祭

能面奉納

九月二十日小倉宗衛氏(能面工匠会会長)より能面(黒式尉)一打が奉納され、黒田宮司を齋主として奉納奉告祭が執行された。

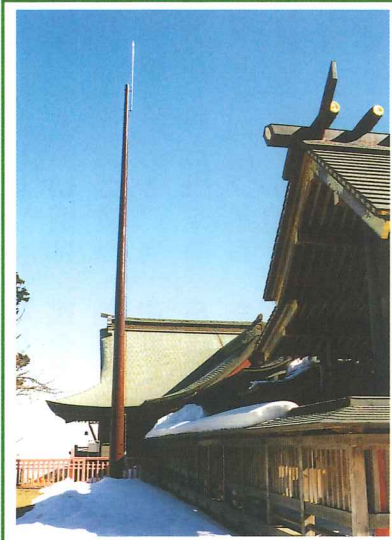


峰中修行のご案内

昨年一般の人達を対象に、滝行を始め神道行法の指導を行っている。毎回十名から二十名程度の人達が熱心に修行され、今年六月二十二日、二十三日の二日間と、秋に予定している。俗界をはなれて、自分自身を鍛えてみませんか。多くの方の参加をお待ちしております。

避雷針新設

十一月二十二日式年大祭記念事業の一つである避雷針新設工事が完了し、竣工奉告祭が執り行われた。幣殿脇にパンザマストが一本立ち、神楽殿脇立木、宝物殿脇立木に、それぞれ避雷針が取り付け、境内全域が雷より守られる。



産安社屋根葺替

御岳平よりフトで上がった富士峰園地にある産安社、産安社拝殿の屋根は、老朽化し雨漏りがはげしいため、銅板の屋根に葺替えられ、十二月八日竣工した。



建碑除幕式

慶応三年に奉納された開平三知流額の文字は現在判読困難な状態になっている。これを憂いた奉納者の末裔(青梅古武道奨励保存会会長)平岡邦武氏により、額を縮小した御影石造りで再興され、一月十八日隨身門横広場で除幕式が執行された。



雅楽講習会

二月八日、九日の二日間に渡り、雅楽講習会が開催された。約二十名の神職が、講師の指導のもと熱心に取り組み、最終日には神前奉納演奏を行った。

